



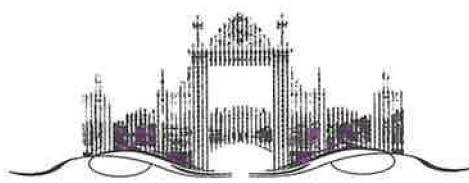
Rotary International

LEAD THE WAY

率先しよう

2006～2007年度

国際ロータリーテーマ：ウィリアム ボイド会長



Rotary Club of Tokyo-Akasaka

赤坂

東京赤坂ロータリークラブ

No.920 / 2006.8.25

例会 / 毎週金曜日12:30

例会場 / 東京全日空ホテル Tel 03-3505-1111

事務局 / 〒107-0052 東京都港区赤坂2-19-8

赤坂2丁目アネックス3F

Tel 03-3505-5976

Fax 03-3505-6004

akasaka-rotary@w8.dion.ne.jp

http://www.k5.dion.ne.jp/~akasaka

Weekly Report

東京赤坂ロータリークラブ週報

「これまでも、これからも 皆で築こう赤坂ロータリー」

2006～2007年度・東京赤坂ロータリークラブテーマ / 荒木昭文会長

●本日の例会 / 2006年8月25日第942回例会

◎卓話

『日本が危ない—戦後の占領政策の不幸な完結』

日経CNBC株式会社 常勤監査役 桐山 勝氏

(紹介者 西澤民夫君)

— ●前回報告 / 2006年8月11日第941回例会 —

- 幹事報告：**
- ①「海外派遣研究員推薦のお願い」(GSE)が、地区ロータリー財団委員長、地区GSE委員長から届きました。募集人員は4名(25～40歳)、ノン・ロータリアンの方、職種・ジャンルは、美術(絵画・彫刻・工芸)、日程は、2007年7月～2008年6月の4週間、ホスト国は、ヨーロッパの一国。詳しくは、例会会場後ろの掲示板に掲示いたしますので、ご覧ください。
 - ②2006年9月8日(金)～9月9日(土)に韓国ソウル市で、「第8回ロータリー韓日親善会議」が開催されます。詳しくは、例会会場後ろの掲示板に掲示いたしますので、ご覧ください。
 - ③2005-2006年度「クラブ活動報告書」ができましたので、本日ボックスへ配布いたしました。
 - ④来週18日の例会は、休会(夏休み)となります。14日(月)から18日(金)まで事務局は、夏休みとなります。

会員増強・出席委員会：(清水委員長)

7月の出席率が平均80%でした。メイクキャップを活用して80%はキープするようお願いいたします。

慶事披露：誕生日祝 /

谷村義雄様 (8月13日)

ジョン・チャヌ君 (8月11日)

藤野輝幸君 (8月11日)



出席報告：会員55名 / 出席28名・欠席27名

(出席規定免除者5名)

ビジター / 松木康夫(東京南RC) 計1名

(順不同・敬称略)



8月11日 / 6件20,000円 / 本年度累計192,000円

多額のご寄付をありがとうございました。(敬称略)

谷村義雄 / 長期欠席でご心配かけました。今後ともよろしく。新保國彦 / 谷村さん、お久しぶりです。大日方真 / 暑いですね。会員増強、今年も皆でがんばりましょう。岩上義明 / 先週はお休みして申し訳ございませんでした。家族で北海道を旅行して参りました。鶴間喜久男 / 椎名様、お写真ありがとうございます。福島賢哉 / 暑さがつづきます。岩上さん、先日はお写真をありがとうございます。

8月度火曜会報告

残暑厳しい8月1日、本年度第2回火曜会が全日空ホテル36階マンハッタンラウンジで開催された。今回も、麻布R.Cとの合同で行なわれ、麻布から10名総勢32名と、多くのご参加をいただきました。

竹本親睦委員長の名司会で進行され、荒木、三浦両会長のご挨拶を頂き、本日のテーマ「もっともっと教わりたい、先輩からのお話」として、先月喜寿を迎えられた西澤正雄会員から、お話を頂きました。昭和4年のお生まれで、幼少時代から、戦中、戦後そして現在へと正に激動の昭和史、数々の苦労話やロータリーとの関わり等々厳しい話の中にもユーモアを込めながら、貴重なお話を頂きました。この紙面では、表現できませんが実に西澤さんの人生観やお人柄に感銘させられました。貴重なお話を頂き、ありがとうございます。今回は麻布R.Cとの合同開催で、両クラブの交流親睦も深まる大変有意義な火曜会となりました。



参加者：武下、尾上、竹本、吉田(用)、岩上、田村、西澤、椎名、高須、吉岡、渡部、鈴木、入沢、荒木、大日方、四分一、石井、土屋、早川、長谷川、藤井、鶴間 (高須 記)

ロータリー親善奨学生 三橋君からの報告

ホストクラブ(Torrey Pine RC)の週報に載りました。以下はその訳文です。

「日本からロータリー親善奨学生、三橋拓樹君を紹介するドン・ヤッケル(左)。拓樹君はニックネームをロッキーにしました。カルフォルニア州立大学サンジェゴのニューラディ校で経営学を学ぶことになります。また、ドンは、5340地区のロータリー親善奨学生のコーディネーターとなります。

Don Yeckel (L) introduces Rotary Ambassadorial Scholar Hiroki Mitsuhashi from Japan. Hiroki uses the nickname Rocky and will be studying business at the new Rady School at UCSD. Don also serves as the Rotary Ambassadorial Scholar coordinator for our District 5340.]



ロータリー親善奨学生

日 時 2006年8月4日(金) 例会後13:50～14:40
 場 所 東京全日空ホテル 1F ありあけ
 出席者 荒木、小杉、福島、小原、松永、清水、四分一、庄司、
 吉田(用)、尾上、石井 (敬称略・順不同)

決議事項

1. 青少年交換来日学生について
 - ①2007-2008年度7.8月来日交換学生受入について承認。
 - ②交換来日学生のホストファミリーについては、国際奉仕委員会でアンケート調査を行い決定する。詳細については、国際奉仕委員長を中心に年内に決めていく。
2. ガバナー補佐公式訪問・第3回クラブ協議会次第について。
 次第案を会員増強委員会で作成し、9月理事会に提出。
3. 20周年記念コンサートの件。
 - (1) タイトル「音楽で綴る世界の旅」とし、11月9日 19:00～ サントリー小ホール(自由席6000円)とする。
 - (2) コンサートの主旨は、当クラブが20周年であるということ、新南から赤坂へ名称変更をしたことを周知する、ロータリークラブの意味、活動を周知することとする。
 - (3) 港区の公演名義とするため、港区へ申請書を提出することを承認。
 - (4) 主催は、東京赤坂ロータリークラブとすることを承認。
 - (5) コンサート集客人数・チケット作成・周知させる方法について
 - ①チケットは、チケットぴあに作成依頼する。
 チケットぴあにすることで、インターネット、雑誌に掲載されるメリットがあるため。
 - ②コンサート集客人数は、400名。基本は自由席であるが、アイメイト、風の子会等は招待客とし、招待席を設ける。
 - ③その他、コンサートを知らせる方法として、当クラブのHPへ掲載する(村山会員)。インターネット上や、ファックスで注文をできるようにする。チケットを送る際、請求書を同封する。朝日新聞、日本経済新聞へ記事として掲載していただけるよう、依頼する(案)。
4. 地区バギオ基金の評議員を尾上国際奉仕委員長とすることを承認。

報告事項

1. 会長報告
 7月28日の千代田グループ協議会で、ガバナー月信重点クラブが決定された。その月の重点クラブが、ガバナー月信の1Pを担当するというもので、当クラブは、2月号の担当となることが決定(1月5日締切)。
 担当を広報委員会に依頼。
2. 会計報告(7月末)

2006年6月30日(金) 午後3時より午後5時30分まで東京プリンスホテル3階のゴールデンカップで開催され、会議は議事にそって行われ、まず最初に地区竹腰会員組織委員長からパワーポイントによる説明があり、その後、質疑応答が行われた。年度別会員数の推移、会員数の年次推移、女性会員の推移、女性会員の年次推移について、順次説明、また7月30日(木)開催予定のセミナーについて説明があった。引き続き、秋山ガバナー補佐より報告事項の伝達が行われた。次に各クラブより新年度の取り組みについて会長・幹事より報告が行われた。

南RC

「親睦」、「奉仕」重視の中で改革を進める。会員が180人なので、大クラブとしてのCLPを考えていきたい。

芝RC

芝RCのクラブライフを会員に楽しんでもらう。CLPは年内に組織を決定し、来年7月から実施したい。

新橋RC

会員で楽しくやろうというモットーで進める。CLPは12月の総会で決め、来年7月から実施。自主性を尊重。

赤坂RC

創立20周年行事を全員で進める。CLPの組織は7月から実施した。会員増強に力を入れたい。

みなとRC

会員増強、青少年育成、創立20周年行事に力を入れる。CLPの組織は親クラブの芝に歩調を合わせる。

レインボーRC

全員賛成のもとにCLPの新体制を7月から実施した。効果はありそうだ。親睦と増強を重視。

麻布RC

本年は7月から実施のCLPの体制を軌道に乗せるとともに、会員の増強と若い会員の活用と育成に努める。

最後に秋山ガバナー補佐から次の2点について提案があり、全会一致で承認、決定された。

- ①通常であれば来年3月に実施予定のIMは一回パスし、その後のあり方については改めて検討する。
- ②加来研修リーダーから要請されているグループ研修リーダーと同補佐の人は、南と芝にお願いすることとする。

当日はグループ協議会終了後に懇親パーティーが行われた。

(ガバナー月信8月号より)

●次週予告／2006年9月1日第943回例会

◎卓話予定

『建築とは、経営哲学だ』

プランテックアソシエイツ株式会社

代表取締役 大江 匡 氏

(紹介者 高須 康有君)